

上手な家電の買い替え術



あなたはどっち派？

冷蔵庫・エアコンなど
家電の買い替え「成功例」「失敗例」
体験談を聞きました！

壊れる前に

買い替える派

お得に購入できる
タイミングで
買い替えました！



壊れてから

買い替える派

そろそろ寿命？
慌てず賢く買い替えたい。



家族の状況にあわせて
計画的に！



壊れる前に

買い替える派

容量不足になってきたので、台所スペースに合わせて買い替えました。ドアを両開きにして良かった。

年末の特売セールを機に買い替えました（折り込みチラシを数社見ました）。省エネタイプの物を選んだところ、毎月の電気代が目に見えて下がりました。家族人数に合わせた容量の選定が良かったです。

冷蔵庫の音が大きくなっていたので、新機種発売前の秋口がチャンスだと思い買い替えました。省エネ性能★4つ以上の物から選びました。

消費電力が気になっていて、家族人数が変わったのを機会に買い替え。冷蔵庫が高くなり踏み台が必要になったことと、ドアの向きについては考慮すれば良かったです。

不具合を感じたので、事前に調査し、セールで特定メーカーのフェア期間中に、洗濯機と同時購入。多くのサービスがありました。

冷蔵庫

突然の故障…
でもきちんと選びたい！



壊れてから

買い替える派

台所スペースに合わせて買い替え。省エネラベルをちゃんと確認しました。自動製氷は活用しています。

今までの物と同じ大きさの物に買い替えました。家族が少なくなったので小さくしようと思ったけれど、できませんでした。ノンフロンの物を選びました。扉の方向が逆で、使い勝手が悪く、購入時に配慮すれば良かったです。

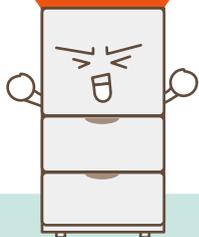
スペースに合わせて買い替えました。壊れる前に少し調べていたので、良かったです。でも、後から製氷機能は考慮すれば良かったと思いました。

以前は冷蔵庫を2台使っていましたが、壊れて買い替える際に1台にしました。1年前の型を買うので安くしてと店の方に頼みました。

いつもの電気屋さんにお任せしました。田舎では、ままだ、あることでしょうか…家電に限らず、懇意にしているお店にお任せで持ってきてもらいます。

体験談

こんな
冷蔵庫は
そろそろ
買い替え時
かも…



- ✓ 10年以上使っている
- ✓ 冷え方が悪い
- ✓ 異音がする
- ✓ 冷蔵庫が2台以上ある
(大きめ1台にまとめた方がお得かも?)

10年前と
比べたら
約28%～約35%
の省エネに!

壊れる前派も、壊れてから派も 買い替えの「しまった!」を防ぐ Check Point

10年間のランニングコスト も考えよう

10年以上使う場合も多い家電は、電気代＝ランニングコストもかなりの金額に。本体の販売価格だけでなく、10年間の電気代も合わせて比べ、かしこくお得に選びましょう。

使い勝手を左右する項目 を確認

台所スペースに合わせる、家族人数に合わせた容量、冷蔵庫の高さ、棚の大きさ、奥行き、ドアの開き方や配置なども確認。気になる方は運転音や色などもチェック!

省エネラベルが
店頭に表示
されています



年間の
目安
電気料金



こんな体験談も! /

運転音が静か。開扉警告音が良い。でも、奥行きが深く、奥の物が取り出しにくい。

収納スペースの使いやすさを重視しました。同じ時期に食器棚も購入していた、その色に合わせて買いました。

●統一省エネルギーラベル 見本 (資源エネルギー庁)

機会を逃さず
じっくり検討!



壊れる前に

買い替える派

型番変更直前のセールで安く買い替えました。店員からはかなり省エネになるとPRが。自動掃除付で楽です。また、購入したお店がリフォームするときに3ヶ月も保管してくれました。

子どもの家も買い替えをするというので、便乗しました。一緒に4台購入したので割安になりました。

冷えが悪く感じるようになったので。自動クリーニングでフィルター掃除がラクになりました。消費電力は気にして購入しました。

引っ越しを機に買い替えました。リビングに大型の製品を設置して複数の部屋をカバーしようとしたのですが、予想よりも効果が低く、結局すべての部屋にエアコンを設置することになりました。

1台壊れたので、もう1台もあわせて買い替えました。同じ機種にしたのでメンテナンスや取扱いがしやすいです。排水管の配置や取り付けについて、もっと納得いくまで業者さんと話をすれば良かったです。

エアコン

すぐに必要だからこそ
しっかり確認



壊れてから

買い替える派

機能と価格を優先して買い替えました。電気配線の流用ができて建物の改修が不要であることを配慮して良かったです。

自動の除湿機能付きの物を選びましたが、除湿中の作動音が大きすぎて寝ている時には使えず、結局、シーズン中1回しか活用できず…。

二部屋続きの場所に設置するので、大きさをしっかり確認。掃除機能のある物に。音の静かさを配慮しておいて良かったです。真夏に壊れてとても暑かったので、今度は早めに買い替えたいです。

予算内で、省エネ性能の高い物を選びました。もっと早く替えれば良かった。販売員さんの説明が分かりやすかったのが良かったです。

体験談

こんな
エアコンは
そろそろ
買い替え時
かも…



- 冷暖房の効き方が弱くなってきたと感じる
- 運転音がうるさくなった
(テレビの音量を上げたくなる)
- 15年以上前に製造されたエアコンを、長時間冷暖房する部屋で使っている

壊れる前派も、壊れてから派も
買い替えの「しまった！」を防ぐ
Check Point

部屋の大きさに合ったエ
アコンを選ぶ

部屋の大きさの確認時、ご注意を！

能力表示をチェックして、部屋の大きさに合ったサイズ選びをしましょう。特に注意したいのは、畳数の部分。例えば「6～9畳」という表示の場合。木造住宅であまり断熱されていない部屋の場合は目安が6畳、鉄筋住宅や最近建てられた断熱のしっかりした木造住宅なら目安が9畳という意味になります。

部屋の大きさと合わないエアコンを使うと無駄な電気を使いがちになり、冷暖房の効率も下がり、快適性も低下してしまいます。

使い勝手を左右する項目
を確認

長時間冷暖房する部屋のエアコンは、ランニングコストを考えると、省エネ性能の高い物がお勧め。運転音や自動掃除機能なども確認を。



＼こんな体験談も！／

省エネ性能が高く、空気清浄機能がある物にしました。健康にも良く手入れも楽になり、がまんしないで快適&省エネを達成しています。

前に使用していたものと同じメーカーにしたので、使い勝手が良いです。

家電買い替え 体験談

洗濯機

- 洗濯物の量（重さ）によって適正水量が自動的に入るので、水の入れすぎが防げるのが良い！
- 買い替えたら前よりしっかり脱水できるようになりました。前の物は脱水機能が劣化していたのに気づきませんでした。雨の日で部屋干しするときは、手動で脱水を追加しています。ほんの少しですが乾きやすくなりました。
- 使用方法を良く知って選ぶことが大事。ドラム式の特徴をもっと知る必要があった。

テレビ

- 少し大きいサイズでも、液晶は省エネだったのでびっくり。
- テレビを液晶で小さい物にしたことで、部屋の模様替えが楽になりました。

給湯器

- お風呂のセンサーが不具合の時に、給湯器を貯湯式深夜電力タイプからエコキュートに交換。家族人数も減ったので容量も小さくしました。大幅に省エネに！
- 機種が少なく、事前調査がしづらかった。施工業者との打ち合わせも、しっかりするべき。

照明をLEDに

- 球が切れたり不具合が出たところからLEDに買い替えています。
- 居間をLEDに替えて、電気代が減った！
- LEDの光は、思っていたよりも快適。今後は順次買い替えていきたい。
- とりあえず一番使っている場所はLEDにしました。
- 天井灯を明暗調節ができて白色と暖色の切換え可能な物にして使い分けています。しかも省電力！

調子が悪いときは、 保証がないかチェック！

メーカー保証（1年）や販売店の保証（長期保証、延長保証等）が使える場合もあります。



こんな体験談も！

購入して1年以内に冷蔵庫のドアストッパーが磨滅し、修理してもらいました。

家電買い替えポイント

壊れる前派の かしい買い替えポイント

家族の状況にあわせて、
機会を逃さずお得に購入！

新製品販売前後のタイミングや、セールを活用。他にも、定年退職前の社割をかしく活用された方がおられました。

複数台を同時に交換・子ども世帯と一緒に・複数の家電を一緒に、などで、上手に値引きしてもらった方も。

- 製品の購入価格（イニシャルコスト）だけでなく、10年間の電気代（ランニングコスト）も考えて購入を。下記の比較サイトも参考になります。
- 使い勝手（とくに高さや奥行き）、音、色などの、自分や家族の好みも大切に！
- 省エネタイプの物を選んで、電気代や水が節約できると、気持ちも家計もとっても気楽です！

壊れてから派の かしい買い替えポイント

検討時間が少ないからこそ、ポイントを押さえて、慌てずに選択。

そろそろ買い替え時期かも（10年以上経ったのでそろそろ寿命？最近動作があやしい、異音がする等）というタイミングで、少し下調べをしておくとな失敗が少ないようです。

信頼している地元の電気屋さんから購入されるという方も。

買い替え時に、参考になるウェブサイト

エアコン、テレビ、冷蔵庫、照明器具、温水洗浄便座の省エネ性能を比較することができます。

●環境省 省エネ製品買換ナビゲーション「しんきゅうさん」

今使っている家電と買い替えた場合の比較や、家電ごとの省エネランキングを見ることができます。



<https://ondankataisaku.env.go.jp/shinkyusan/>

●大阪 省エネラベルキャンペーン「家電省エネ★くらべ」

使い方を設定しての比較や、★ごとの具体的な製品を調べることもできます。



<https://label.eek.jp/>



2050脱炭素社会へ

2015年に、地球温暖化対策の新しい国際ルール「パリ協定」が採択されました。多くの国が次々と批准を行い、翌2016年には1年未満の異例の速さでパリ協定が「発効」しました。

2020年2月には、京都府知事が「2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを目指す」と宣言。同10月には日本もカーボンニュートラルを目指すと表明しました。

一方で、世界各地で増える極端な気象。日本でも、夏の猛暑が健康に影響を与え、梅雨時や台風の時期的大雨や洪水などで大きな被害を引き起こす頻度が増えています。

いま、世界は産業革命前からの平均気温上昇を1.5℃以内に抑えることを目標にしています。そのためには、2050年までに世界の温室効果ガス排出量を「実質ゼロ」にする必要があります。

実質ゼロなんて無理？ いえ、温暖化対策を進めるといことは、ガマンでなく快適に、上手な省エネをすること。そして太陽光発電などの再生可能エネルギーを活用する、豊かな地域をつくっていくことに繋がっているのです。

すでに、世界も日本も「実質ゼロ」に向けて大きく動き出しています。



上手な家電の買い替え術

発行：京都府地球温暖化防止活動推進センター（特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議）

〒604-8417 京都市中京区西ノ京内畑町41番3 tel 075-803-1128 fax 075-803-1130

Mail center@kcfa.or.jp Web <https://www.kcfa.or.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/kcfa/>

この冊子は、環境省平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域における地球温暖化防止活動促進事業）の一環で作成しました。